

## デレク・ウォーカー ウェールズ未来世代コミッショナー



ウェールズは未来世代のためのウェルビーイング法（未来世代法）を施行している世界で唯一の国です。コミッショナーは政府・公的機関による政策決定の際の長期的な視点保持に向けたアドバイスと支援を提供、未来世代のニーズの保護及び促進を目的としています。

デレク・ウォーカーは、2023年3月1日にウェールズに「緊急かつ変革的な変化を」と呼びかけ、2人目のウェールズ未来世代コミッショナーに就任しました。以前は、英国最大の協同組合開発機関である「クンパス（Cwmpas）」の最高経営責任者（CEO）を務めました。デレクはCEOとして12年間、人々とコミュニティによる雇用の創出、コミュニティ強化への支援に取り組み、未来世代のニーズを損なうことなく、現世代のニーズを満たす為に組織改革に取り組みました。その後、デレクはロンドン特別区（ロンドンとブリュッセルオフィス）の政策担当官としてキャリアを積み、ビッグ宝くじ基金(ウェールズ)の渉外責任者、ウェールズTUCの政策・キャンペーン責任者を歴任、ストーンウォール Cymru の最初の職員としてLGBTQの平等化に向け活躍をしました。

デレクはクンブラン近くの農場で育ち、熱心なランナーとテニスプレーヤーでもあります。読書好きで、ウェールズ語を学んでいます。現在パートナーのマイクとカーディフ在住、2人の子供がいます。

クロエシセイリオグ総合学校（Croesyceiliog Comprehensive School）在学中にはジャーナリストになることを目標とし、カーディフ大学で国際ジャーナリズムの修士号を取得しました。人生の喜びと共に、未来世代への利益保護に向けた活動はとても名誉ある事とデレクは考えます。

**Derek Walker, Future Generations Commissioner for Wales.**

Wales is the only country in the world with a Well-being of Future Generations Act and the role provides advice and support to government and public bodies to take a longer-term view on policy decisions. The commissioner's job is to protect and promote the needs of future generations.

Derek Walker is the second ever Future Generations Commissioner, having started the role on March 1, 2023, when he called for 'urgent and transformational change' in Wales.

Previously he was chief executive of Cwmpas, the UK's largest co-operative development agency. Derek spent 12 years as CEO, working to support people and communities to create jobs and strengthen communities, and changed the organisation's focus to development that meets the needs of current generations without compromising the needs of future generations.

Derek began his career as policy officer for London Councils, in London and Brussels. He has also worked as Head of External Affairs at the Big Lottery Fund (Wales), as Head of Policy and Campaigns at the Wales TUC and was the first employee of Stonewall Cymru.

Derek grew up on a farm near Cwmbran and is a keen runner and tennis player, loves to read and is a Welsh learner. He now lives in Cardiff with his partner Mike and has two grown-up children.

His ambition while at Croesyceiliog Comprehensive School was to be a journalist and he has a Masters degree in International Journalism from Cardiff University.

He's happy how life has turned out and says being the guardian of the interests of people not yet born is the greatest privilege.

Jane Davidson プロフィール

(長いバージョン:書籍の中で使われています)

### ●ジェーン・デイヴィッドソン(Jane Davidson)

ウェールズ大学トリニティ・セント・デイヴィッド名誉副学長。

2000 年から 2011 年 までウェールズ政府の教育大臣、その後、環境・持続可能性・住宅担当大臣を務め、持続可能な開発を組織の中心的組織統制原理とする法案を提案した。

2015 年 4 月に「未来世代のためのウェルビーイング法」を施行。英国初のレジ袋有料化を導入し、彼女のリサイクル規制により、ウェールズは[リサイクル率]世界三位となった。

ウェールズ気候変動委員会、持続可能な未来コミッショナーの役職、ウェールズ沿岸遊歩道を創設。教育分野では、幼児や高校生の教育課程の改革を導き(「ファウンデーション・フェーズ(基礎段階)」「カリキュラム」,「ウェールズ・バカロレア」)、持続可能な開発とグローバル・シチズンシップ教育を「ウェールズ・カリキュラム」に統合した。公認エコロジー・環境管理協会(CIEEM)と、自立支援ツール(TFSR ウェールズ)のパトロンである。WWF、公認廃棄物管理協会、公認水・環境管理協会の名誉フェロウシップを保持している。ウェールズ RSA 会長。ハーバード大学准教授。彼女は現在、西ウェールズの小さな農場に住み、土地に負担をかけずに暮らすことを目指している。

<https://janedavidson.wales/>

-----

(短いバージョン:書店配布用チラシに使われています)

### ●ジェーン・デイヴィッドソン(Jane Davidson)

ウェールズ大学トリニティ・セント・デイヴィッド名誉副学長。2000 年から 2011 年までウェールズ政府の教育大臣、その後、環境・持続可能性・住宅担当大臣を務め、持続可能な開発を組織の中心的組織統制原理とする法案を提案した。2015 年 4 月に「未来世代のためのウェルビーイング法」を施行。

